



リソースナースニュースレター

2018年7月 リソースナース会

今月は診療看護師(NP) 市川が担当します。

診療看護師 (NP) とは



診療看護師 (Nurse Practitioner : NP) とは、看護師が看護学を基盤に大学院で医学を学び、特定行為などの診療行為を行うことができる看護師のことです。治療方針などを的確に理解し、治療と看護の両方の側面から患者さんと家族に関わります。医師が不在であっても、患者さんの病状をタイムリーにとらえ、検査や処置を行い、適切な説明を行うことで、円滑な医療の提供と医療の質・安全性の向上を目指しています。現在は心臓血管外科を中心に活動しています。

診療看護師の役割



NP のロゴマークです

- カンファレンスでの情報共有
- 術前指導・治療方針等の説明

- 手術・麻酔介助
- 手術経過の把握

- 特定行為／診療行為の実施
- 退院指導・退院後フォロー



患者さんの診療の流れに沿って動き、手術前から退院後までサポートします

例) 特定行為：術後の胸腔ドレーン抜去時の対応



ドレーン抜去基準を満たせば、手順書によりドレーンを抜去、症状を経過観察



身体所見と胸部レントゲン検査、超音波検査などで胸水や気胸の評価、医師へ報告

次回はがん化学療法看護認定看護師が担当します。お楽しみに！

